

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会とは

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会(略称JTCA、英文名称Japan Technical Communicators Association)は、製品・サポート情報の発信に携わる専門家の団体です。

1992年1月に任意団体として設立され、2009年1月に一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会として発足しました。

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会とは

本財団は、製品・サポート情報の品質改善により国民生活の向上を目指すとともに、各種製品・サービスの利用に際しての安全性向上と誤使用防止、および製品・サービス供給者におけるリスク管理への寄与につとめ、技術の活用およびそれから得られる体験価値における社会的・地域的格差の解消を図るため、以下の公益目的を達成するための活動を行う。これらの公益活動を通じて、供給者および受益者における情報リテラシーの向上に寄与すると共に、製品・サポート情報を効果的かつ効率的に提供する技術を高め、その技術に携わる多様な人々の相互交流と研鑽を積む事により、社会貢献を果たす。

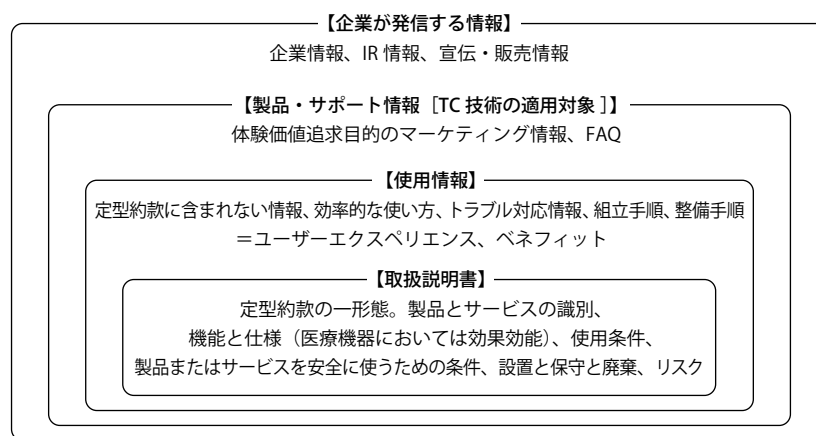
出典:定款第6条から一部抜粋、2019年

テクニカルコミュニケーション(TC)技術とは

法令要求に基づき、企業がつたえなければならない製品・サポート情報を、技術的に正確に、かつ理解されるように表現してこれを必要とする者につたえる事を専門領域とし、製品の一部としての使用情報の作成実務を担うとともに、製品とサービスの活用を通じた体験価値の高度化と使用者保護の両立に寄与する事を社会的使命とする技術国際規格に即した工程モデルを推進する技術である。

出典:『製品・サポート情報のつたえかたコンプライアンスと校閲編第1版』TC協会編著

製品・サポート情報とは:



出典:製品・サポート情報のつたえかた コンプライアンスと校閲編 第1版

テクニカルコミュニケーターとは

- 製品・サポート情報の発信に携わる専門家
- 製品・サポート情報を企画し、制作を統括するプロジェクトマネージャー
- ユーザビリティ設計および開発の担当者
- 理解しやすい説明文を書き起こすテクニカルライター
- イラストや概念図などを作成するテクニカルイラストレーター
- オーサリングシステムを用いて制作実務を担う Technical author
- 情報の適切な配置を決め、使いやすさを向上するデザイナー
- 海外向けの使用情報に携わる翻訳者およびローカライゼーション担当者
- 認知科学、心理学、デザインなどの研究者、教育者

出典:一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 Webサイト、整合のため一部改変
整合根拠: ISO/IEEE 82079-1:2019、
『製品・サポート情報のつたえかた コンプライアンスと校閲編 第1版』TC協会編著

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会の活動

●TCシンポジウム

- ・8月と10月にオンラインライブ配信(パネルディスカッション、特別セッション、商品紹介)
- ・京都(10月)でのリアル開催(パネルディスカッション、特別セッション、展示、商品紹介、事例・研究発表)

●ジャパンマニュアルアワード

- ・年度最優秀マニュアル(マニュアル オブザイヤー)の選出と表彰
- ・国際規格(IEC82079-1)に基づく評価

●学術研究産学協同

- ・TC技術発展に向けて調査研究活動を大学などの公的研究機関と連携
- ・テクニカルコミュニケーション・リデザイン学術研究会での研究成果の共有
- ・大学向けTC専門課程認定制度導入校の拡大

●海外交流推進

- ・欧州のTC専門組織(ドイツtekomp)と連携
- ・ドイツのtcworldとの共催と相互交流
- ・TC国際円卓会議の推進
- ・IEEEとの交流
- ・中国CTCAなど他国のTC関連団体との交流

●標準規格策定

- ・標準制作工程の検討
- ・使用情報に関する国際規格の策定/改定(IEC82079シリーズ)
- ・カタカナ表記ガイドラインの策定/改定
- ・TC用語の国際規格の策定
- ・使用情報のJIS規格策定

●人材育成事業

- ・セミナーによる人材育成活動
- ・最新の制作ツールなど、新しい技術動向の解説

●TC技術検定事業

- ・全国共通の基準でスキルの到達度を判定
3級:テクニカルライティング試験(TW)
2級:使用情報制作実務試験(MP)
2級:使用情報制作ディレクション試験(DR)

●国際TC検定試験事業

- ・ドイツTC協会(tekomp)認定のTCTrainNetを活用した英語によるTC技術の学習、試験による国際的なTC資格取得の推進

●出版事業

- ・TC技術解説書(兼TC技術検定ガイドブック)の発行
日本語スタイルガイド(第3版)
トリセツのつくりかた:制作実務編
製品・サポート情報のつたえかた
コンプライアンスと校閲編(第1版)
トリセツのつくりかた:品質追求編(新編集版)
- ・使用説明関連の中国国家標準解説書
- ・機関紙Frontierの発行

●受託事業

- ・マニュアル等の製品・サポート情報の評価サービス(国内向け、海外市場向け)

詳細はTC協会webサイトで紹介しています。
<https://www.jtca.org/index.html>



一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 入会特典

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会では、魅力ある多数の特典を用意して、皆様のご入会をお待ちしています。

会員数:2021年3月現在
法人会員:86社
個人会員:130名

■製品・サポート情報の収集および活用

1) TC技術検定試験の活用

- ・制作関係職種の人材育成の指針と到達度評価に活用できます。
- ・人事制度上の各種施策への利用ができます。

2) マニュアル評価技術の活用

- ・マニュアル評価基準で自社マニュアルの評価と品質向上につながられます。
- ・ジャパンマニュアルアワードの評価結果を受け自社のレベルが把握でき、改善目標が明確になります。授賞した作品は、社内への有効なPRにもなります。
- ・マニュアル評価審査員講習会に参加でき、評価方法/技術を習得できます。

3) TCシンポジウムの活用

製品・サポート情報の今後を見すえ、プログラム内容は毎年更新しています。

- ・パネルディスカッション、特別セッション、事例発表の参加を通じ、TCに関する新しい研究成果や技術、仕組みなどが習得できます。
- ・他社、制作会社など業界動向(表現技術、ツール、UX、DX、標準化、翻訳等)を幅広く把握できます。

4) 調査研究成果の活用

国内にとどまらず、海外の関係団体との協業による活動を強化しています。

- ・使用情報の制作技術・技法、人材育成などの調査、分析の成果を制作環境に反映できます。
- ・単独では難しい課題や案件が、複数企業が共同して取り組み、成果につなげることができます。
- ・共同調査研究活動で業界他社や関連官庁、公共機関等にもパイプをひろげることができます。

5) 会員との相互交流の場の活用

協会行事運営への参加(各種実行委員会、ワーキンググループ、実務技術研究会など)により、交流を通じ、人脈を拡大できるとともに、他社の使用情報制作の課題や組織体制などの情報収集ができ、自社のレベルを把握できます。

■会員料金と会員割引特典

【年会費】 法人会員:18万円(入会金不要) 個人会員:1万円(入会金は1万円)

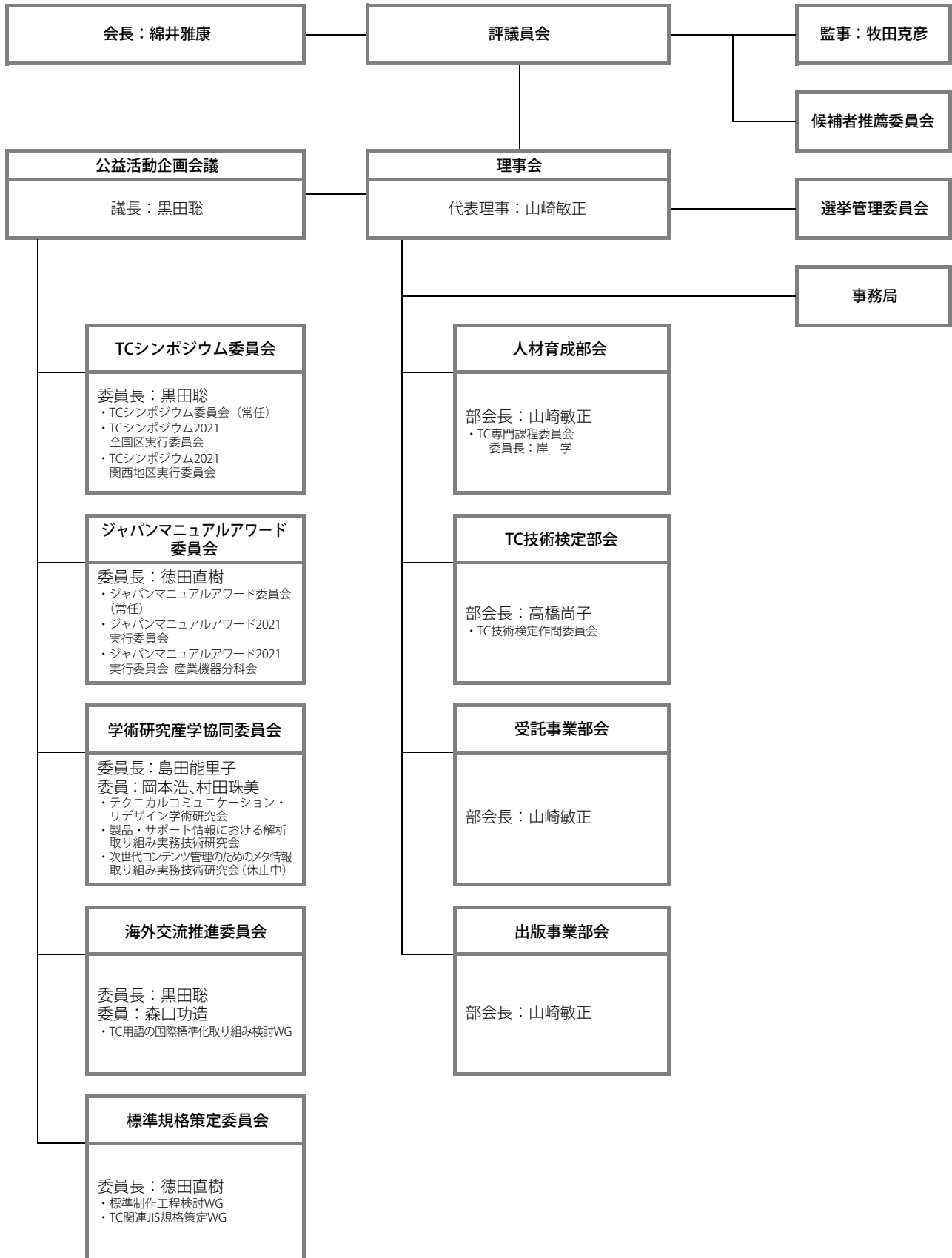
- ・TC技術検定試験の会員受験料金は、非会員価格と比較して30%~50%割安です。
- ・TC実務セミナーの会員受講料は、非会員価格と比較して30%~50%割安です。
- ・TCシンポジウムの会員参加料金は、非会員価格と比較して30%~50%割安です。

■法人会員にはさらに大きな特典

- ・法人会員の場合は入会法人社員のすべての参加者・受験者に会員価格が適用(個人会員は本人1名のみ)
- ・TCシンポジウムにおける商品発表および商品展示、プログラムへの広告掲載料金が割安
- ・機関誌『Frontier』への広告掲載料金が割安
- ・マニュアル等の製品・サポート情報の個別評価価格が割安

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会

組織体制：2020年12月25日現在



TC 協会 法人会員 (2021年3月現在)

アイ・ディー・エー株式会社
アイホン株式会社
株式会社あかがね
アドビ株式会社
株式会社アビリティ・インタービジネス・ソリューションズ
アベイズム株式会社
株式会社ITP
インフォトランス株式会社
ウイングアーク1st株式会社
Welocalize Japan株式会社
Wovn Technologies 株式会社
SDLジャパン株式会社
株式会社エレクトロスイスジャパン
カシオ計算機株式会社
株式会社川村インターナショナル
河村電器産業株式会社
キヤノン株式会社
キヤノンアネルバ株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
有限会社共同制作社
株式会社クレステック
株式会社研文社
株式会社広芸インテック
株式会社三愛企画
サンケン電気株式会社
株式会社サン・フレア
株式会社サン・プロテック
株式会社シイエム・シイ
株式会社JVCケンウッド
シストランジャパン合同会社
株式会社島津製作所
株式会社情報システムエンジニアリング
株式会社SCREENクリエイティブ・コミュニケーションズ
カール・インテリジェント・サービス株式会社
セイコーエプソン株式会社
株式会社セグメント・ソリューションズ
株式会社創英
ダイキン福祉サービス株式会社
株式会社ダイテック
ダイナコムウェア株式会社
株式会社ディーエイチシー
DMG森精機株式会社
株式会社テクノツリー
株式会社Too
東芝テック画像情報システム株式会社
東芝ビジネスエキスパート株式会社

株式会社十印
TOTO株式会社
株式会社ドキュメントデザイン研究所
株式会社ナビックス
ナレッジオンデマンド株式会社
株式会社ニコン
株式会社ニデック
株式会社パセイジ
株式会社バッファロー
パナソニック株式会社
株式会社PMC
PFUテクニカルコミュニケーションズ株式会社
日置電機株式会社
株式会社日立インフォメーションエンジニアリング
日立建機株式会社
株式会社日立ドキュメントソリューションズ
日野テクニカルサービス株式会社
株式会社ヒューマンサイエンス
フジ印刷株式会社
富士ソフト株式会社
株式会社富士通ゼネラル
株式会社富士通ラーニングメディア
HOTARU株式会社
株式会社ホンヤク出版社
株式会社マイクロメイツ
マス株式会社
マツダエース株式会社
丸星株式会社
株式会社ミットヨ
三菱電機株式会社
安川オビアス株式会社
YAMAGATA INTECH株式会社
ヤマハ株式会社
ヤンマーグローバルCS株式会社
横河電機株式会社
ライオンブリッジ ジャパン株式会社
ラティス・テクノロジー株式会社
株式会社リコー
リコークリエイティブサービス株式会社
YKK AP株式会社

(50音順) (2021年3月現在)

法人会員:86社

個人会員:130名

入会申込書

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 事務局 行

申込日 20 年 月 日

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会に入会いたします。

■会員種別 個人会員 法人会員

■会員情報

●連絡先と氏名

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL:

FAX:

メール配信サービスに申込む 申込まない E-mail :

●登録会員名(法人会員の場合のみご記入ください。上記連絡先の他、2名までの登録をお願いいたします。)

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL

FAX

メール配信サービスに申込む 申込まない E-mail :

フリガナ

住所 〒

フリガナ

勤務先名

部署名

役職名

フリガナ

氏名

TEL

FAX

メール配信サービスに申込む 申込まない E-mail :

■会費

振込予定日：20 年 月 日

請求書：必要 不要

■TC協会会員からのご紹介の場合は、お手数ですが、ご紹介者をご記入ください

氏名

勤務先

■入会申込書の送付先

下記宛に郵送または FAX でお申し込みください。入金確認後、入会申込受理書を送付いたします。

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-34-2 第一後藤ビル 101 号室
一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会

TEL: 03-3368-4607 FAX: 03-3368-5087 <https://www.jtca.org/>

■会費および入会金の振込先

郵便振替口座：00140-0-567682

一般財団法人 TC 協会

・振込手数料は各自ご負担ください。

・お支払いいただいた会費、入会金は事情を問わずお返しできませんので、ご了承ください。

■個人情報の取扱い

ご登録いただきました個人情報につきましては個人情報保護法に基づき管理を徹底いたします。